

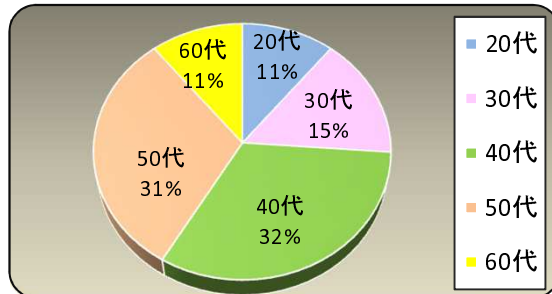
平成28年度 第2回 緩和ケアスキルアップ研修会 アンケート集計結果

H28.10.19(水) 荘内病院 講堂 18:30~20:00

- ・ テー マ : 緩和ケアにおける患者・家族への意思決定
- ・ 講 師 : 静岡県立静岡がんセンター患者家族支援センター 看護師長 久山幸恵先生
- ・ 参 加 者 : 71名 ・アンケート協力者 : 65名 (91.5%)

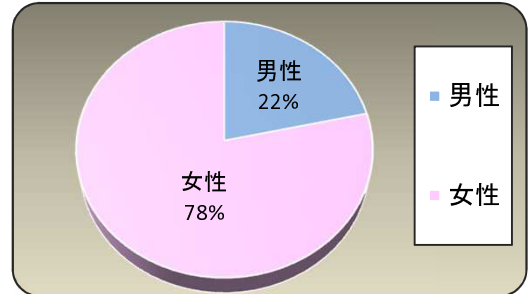
(1) 年齢

20代	7
30代	10
40代	21
50代	20
60代	7



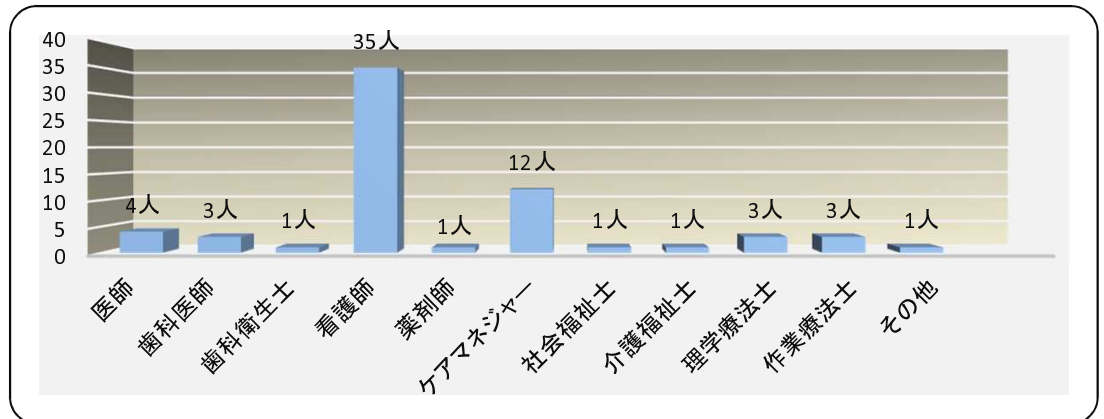
(2) 性別

男性	14
女性	51



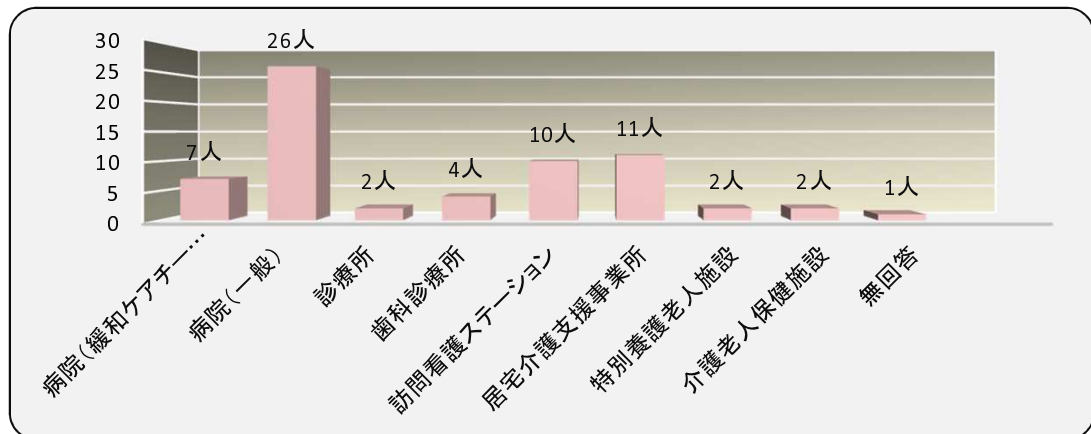
(3) 職種

医師	4
歯科医師	3
歯科衛生士	1
看護師	35
薬剤師	1
ケアマネジャー	12
社会福祉士	1
介護福祉士	1
理学療法士	3
作業療法士	3
その他	1



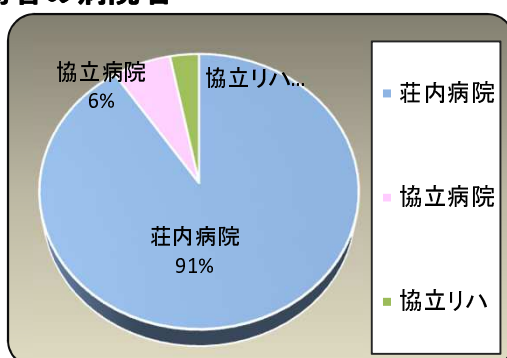
(4) 勤務場所

病院(緩和ケアチーム)	7
病院(一般)	26
診療所	2
歯科診療所	4
訪問看護ステーション	10
居宅介護支援事業所	11
特別養護老人施設	2
介護老人保健施設	2
無回答	1



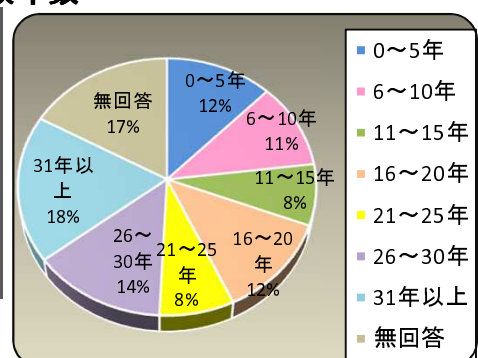
(5) 病院勤務者の病院名

荘内病院	29
協立病院	2
協立リハ	1



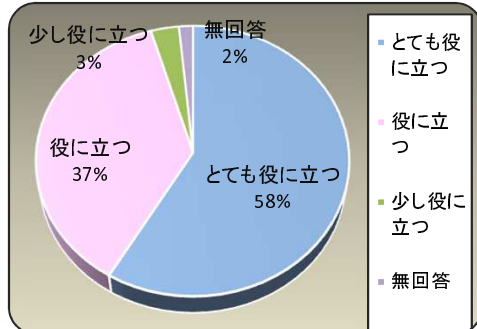
(6) 臨床経験年数

0~5年	8
6~10年	7
11~15年	5
16~20年	8
21~25年	5
26~30年	9
31年以上	12
無回答	11



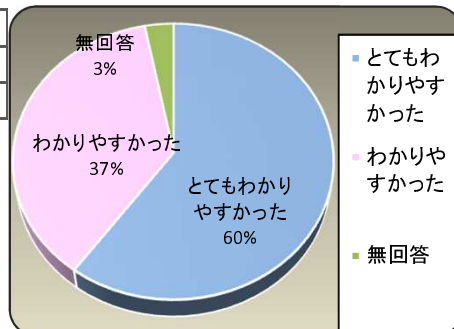
(7) 今後の役立ちについて

とても役に立つ	38
役に立つ	24
少し役に立つ	2
無回答	1



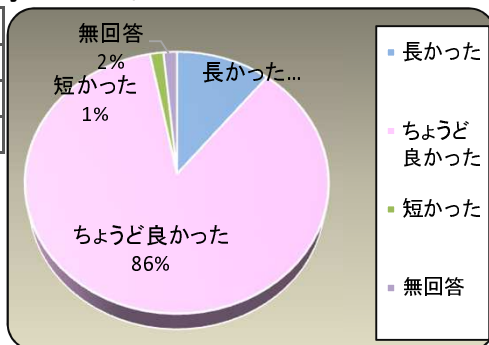
(8) 内容について

とてもわかりやすかった	39
わかりやすかった	24
無回答	2



(9) 講義の時間について

長かった	7
ちょうど良かった	56
短かった	1
無回答	1



<自由記載>

- ▶ 今回の研修で学んだことをスタッフにも伝達し、今後の意思決定支援につなげていきたい。(病院 看護師)
- ▶ 理論から実践までひろく講演ありがとうございました。メリット、デメリットを伝えて共に選択を支えることが大事と思いました。(病院 看護師)

地域歯科医にとって遭遇する場面では、終末期よりその一步前の段階が多いです。主に意思決定を伺う場面は「義歯を作って、お口から栄養を十分取れるようにするか、諦めるか」「誤嚥性肺炎を予防し口腔ケアをするか、しないか」「食べたい物を食べるための歯科治療、嚥下訓練をするか」等です。患者さんと家族の決定が違う事が多いです。今日は大変勉強になりました。先生のように「患者の言葉」を拾いながらも提示しつつ、寄り添った治療を目指したいと思います。(歯科診療所 歯科医師)

- ▶ その人を個人として大事と一緒にプロセスを考えていくことが難しいけれども大切にしていきたいと思った(治療優先でない場合でも...) ホスピスがあるって、うらやましいなと感じた。鶴岡にもあれば...(居宅介護支援事業所 ケアマネ)

- ▶ 心変わりもある事を理解して頂けることが良い。決定することの大変さ。医師からの説明にYESの返答をしても、なぜの不安がふくらむ。年齢でも思いは違っていると思い、看護師さんの接し方や受けとめ方で、救われることが多いと思われます。

- ▶ 今後、高齢者看護(桑田先生)の講義を聞きたいです。(病院 看護師)

- ▶ まだまだ癌は、不治の病のイメージが強く、患者様やご家族様の思いと私たち医療者の思いが、遠い所にあることもあります。血管疾患などに比べるとよりよい生活が送れる時間が長くあるのにと...思う日々です。(病院 看護師)

- ▶ 病棟、連携室、医師、ご家族等で退院調整において、個々で話されることが違うような事例が見受けられました。大変ご多忙で、激務において日々、頑張られていて頭が下がり、この様なことを記入させていただくのは、申し訳なく思いますが、混乱することなくスムーズな退院調整になることで、皆さんの利益につながると思い、記入させていただきました。すみません。出来るだけ迷惑をかけないよう気を付けて、今後も協力させていただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。ありがとうございました。(居宅介護支援事業所 ケアマネ)

- ▶ 医療的な判断と患者、家族の思いが異なる場合、どのように支援をしていけばよいのか日々悩みます。(居宅介護支援事業所 ケアマネ)

- ▶ 病状について、家族から聞くことがありますが、ザックリした返事が返ってくると踏み込めないことがあります。自宅に帰る時のカンファレンスがあればと思います。一緒に参加して行きたいと思いますので、お願いします。専門用語は勉強します！(居宅介護支援事業所 ケアマネ)

- ▶ とても分かりやすく事例をあげて講義をしていただき、今後の看護に活かしていきたいと思う。(病院 看護師)
- ▶ ケアマネですが内容が高度で難しかったです。(居宅介護支援事業所 ケアマネ)
- ▶ サイエンスとアート、良いバランスで意思決定支援をしていきたいと思いました。ありがとうございました。(介護 老人保健施設 看護師)
- ▶ 研修内容を忙しい職場でどのように話し合い活かしていくかの職場環境改善スキルについて(歯科診療所 歯科医師)
- ▶ 正解がない関わりの中で、どんな状況においても幸せがあるのだなと、病例紹介の中で勉強させていただきました。ありがとうございました。(訪問看護ステーション 作業療法士)
- ▶ 現実的な予後予測が、医療者、患者、家族がみんなで認識し、考えていくことがQOLにつながることを改めて感じることができた。(訪問看護ステーション 作業療法士)
- ▶ リハ職なので、意思決定に関わるのがほとんどないのですが、やはり難しいなと感じました。患者さん、家族に寄り添っていききたいと思いました。(訪問看護ステーション 作業療法士)
- ▶ 者が意思決定をするにあたり、Drやその他に関わるチームスタッフとのコミュニケーションが大事であるということがわかりました。チームでの情報共有する方法、統一する手段が課題であることも感じました。(訪問看護ステーション 理学療法士)
- ▶ 身近なことで、とても困難で、根気のかかることについて、実践に活かせる内容の研修でした。(訪問看護ステーション 看護師)
- ▶ 今ちょうど悩んでいる部分の内容で参考になりました。(訪問看護ステーション 理学療法士)



ご協力ありがとうございました

南庄内緩和ケア推進協議会 医療者教育WG